

ティーチング・ステートメント

所属 工学部建築学科

名前 伊東 敏幸

更新日 2024年2月26日

【責任】 建築材料学分野（建築生産分野）を専門領域とした教育・研究活動を行なっている。主たる教育活動は建築材料に関連する科目（建築材料科学、建築構造材料、建築仕上・機能材料、建築材料実験）、建築の職業観を醸成する科目（建築学セミナー）及び建築実務科目（建築設計演習Ⅲ総合系）を担当し、卒業研究の指導、建築士免許や建築施工管理技士資格の取得支援、学生のキャリア支援、学科カリキュラムの点検も行っている。

【理念】 建築物は人類の進化に沿って多様な変化を遂げてきたことから、それらの多様な歴史に基づいて今後も文化的に発展するものと考え。個々の価値観は様々あるものの、安全で快適な美しい建築物（美・用・強を備えたもの）を創造することは、魅力ある知的なことである。建築学は身近でありつつ極めて奥行きのある学問なので、その学びを楽しんで欲しい。

生命と健康と財産を守る社会責任を負う建築士や建築施工管理技士は、社会的にも高い使命を担う職業なので、それらの技術者として社会で活躍するための素地を学生時代に築いて欲しい。建築生産は唯一無二の実体物生産となることが多いので、AIやDXを活用しつつ、技能と経験を兼ね備えた現場人の能力が不可欠となる。

一般論である「データ→情報→知識→知恵」という階層構造は、建築材料学で言うと「素材→材料→部材→空間」という階層で建築学に応用できます。建築物の設計や施工を担う技術者には、様々な知識を組み合わせることで創出される知恵が働く術となる。

【方針・方法】 上記の理念を具現化した教育を実践するため、所属学科では多くの建築実務者による教育を展開している。また、クォーター制や小人数学修などの合理的な教育手法を取り入れ、建築学教育においては、2年次までは基盤教育を徹底し、基盤能力を習得した学生に対して3年次以降の実務教育を行い、建築士免許取得につながるような教育を行っている。以下に具体的な方針と方法を述べる。

「建築に興味を持ち、恒常的な学修習慣を身につける」

- ・建築材料に関する授業では、実際に見る機会が少ないものが多いので、映像教材を多用した授業を実施している。実際に建物を見学する習慣をつけることを奨励している。
- ・課題レポートは自分で調べる時間を重要視した課題を与え、授業時間外での学修時間が確保されるようにしている。さらに、学科FDにて各科目の確認を行っている。
- ・課題レポートは、提出毎に評価とコメントを学生へフィードバックしている。

「科学と芸術が融合した建築学への終わりなき旅を始めて欲しい」

- ・学科卒業生の実務者による講演を増やし、学生との意見交換も行うことで職業観を醸成させている。
- ・設計演習課題は複数の知識を応用したユニークな知恵を活かす内容としている。
- ・設計演習の設計図書は客観的見地から評価し、学生にフィードバックしている。

「自分で羽ばたける建築技術者を目指す（グライダー型ではなく飛行機型の人間になる）」

- ・ゼミ生に対し、褒めて動かし、任せて育てるように指導している。褒めただけで育つゼミ生はいないので。
- ・建築士の模擬試験を導入し、受験学修を始めるように推奨している。建築士免許は自ら羽ばくことができる羽根の機能を有することが多い。

「建築士の社会的責任を理解し、技術者として活躍できる素養を身につける」

- ・設計演習では社会ルール（建築法令）に従ったプランニングを重視している。
- ・建築士の役割と免許取得の必要性を具体的な事例を挙げて伝えている。
- ・自己適性を理解したうえで就職活動を行うように勧めている。

「高い協働力を持ち、助け合うことを重んじる」

- ・大学内では挨拶を大切にし、常に明るく接するようにしている。
- ・授業や実験の開始は時間厳守、ゼミ生には5分前行動を習慣付けている。
- ・遊び仲間コミュニティは結束力が強いので、ゼミ生と遊ぶ時間を共有するように努めている。

【成果・評価】

- ・ゼミ生が二級建築施工管理技術者一次検定に全員合格した。
- ・ゼミ生の数名が卒業研究の実験を経験し、高い達成感を得たようだ。
- ・建築士模擬試験の導入に対して有意義と感じている学生が多かった。
- ・ゼミ生が概ね自己適性に合った希望の企業に就職できた。

【目標】

- ・学科4年生の20名以上が1級建築施工管理技士一次検定に合格するようにする。
- ・学科卒業生の一級建築士合格者が数年後には毎年20名以上になるようにする。
- ・卒業生による働きで北海道の建築物が徐々に美しく進化することを望んでいる。。
- ・北海道科学大学建築学科は教育内容が実学重視で充実しているという業界評価を受け、信頼できる建築教育機関として地域に認識されたい。